



女性特派員：武藤純子

# つくばサイエンスツアー に出かけよう！

科学のまち「つくば」には、サイエンスの不思議や楽しさがいっぱい。夏休みのお出かけにもぴったりです。つくばの研究機関を巡るサイエンスツアーをレポートします。

## つくばサイエンス ツアーバス運行中



筑波研究学園都市には、世界最先端の科学技術が集結しています。つくばにあるさまざまな研究機関の成果を気軽に見学・体験できるのが「つくばサイエンスツアー」です。（財）茨城県科学技術振興財団つくばサイエンスツアーオフィスが窓口になって、目的に応じたツアーをコーディネートしています。

このツアーには、研究機関を巡るバス「つくばサイエンスツアーバス」を利用すると便利です。通常は年末年始を除く土・日・祝日の運行ですが、夏休み期間中は月曜日を除き毎日運行しています。今回は、このバスで見学できる施設のうち五カ所を巡ってみました。



### 最先端の科学って 本当にすごい！



「かぐや」が見ている地球が見られます  
「JAXA 筑波宇宙センター」

筑波宇宙センターは、日本の宇宙開発の中心となる研究機関です。展示室では月周回衛星「かぐや」に搭載されたハイビジョンカメラがとらえた現在の月や地球の映像が見られます。本物のロケットエンジンや、



星出宇宙飛行士が取り付けた「きぼう」の船内実験室の実物大モデル。内部に入ることができます

天気予報でおなじみの気象衛星「ひまわり」をはじめとする人工衛星、国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の実物大モデルなども展示されており、日本の宇宙開発の歴史が学べます。

また、ガイド付きツアー見学のコースを予約すれば、普段見られない施設も見学できます。このコースで見学できる宇宙ステーション試験棟では、これから打ち上げられる「きぼう」の船外実験プラットフォームが見られます。さらに宇宙飛行士養成棟や、無重量環境試験棟、ロケット音響体験など日本の最先端の宇宙開発の現場に触れることができ、子ども大人も十分に楽しめます。

### 癒やし系ロボットに触れてみよう

「産総研 サイエンス・スクエアつくば」

サイエンス・スクエアつくばでは、最先端の研究成果や社会への貢献について紹介しています。日本の重さ



第23回国民文化祭・いばらき2008  
平成20年11月1日(土)～9日(日)  
国内最大の文化・芸術の祭典を  
11月1日から9日間茨城県で開催します。

【県立竜ヶ崎第二高等学校ダンス部】

開会式で舞を披露するのは、国内外の大会で上位に名を連ねる県立竜ヶ崎第二高等学校ダンス部。開会式では、本県出身の三味線演奏家、本條秀太郎氏の作曲で踊ります。ハードな練習は、放課後3時間、休日6時間。衣装は、保護者の手作りというので驚きです。部長の山中さんは「自分たちのモットーである『元気』を前面に出し、見てくれるたくさんの人たちを楽しませたい」と、意気込みを語ってくれました。彼女たちのはじける笑顔が、開会式を華やかに彩ることでしょう。



(藤原真由美)



問第23回国民文化祭茨城県実行委員会事務局  
☎029(301)2846 ㊟2849  
㊟http://www.kokubun2008.pref.ibaraki.jp/



つくばエクスプレス(TX)  
沿線地域ならではの  
ライフスタイル  
「つくばスタイル」

県では、TX沿線地域ならではのライフスタイルを「つくばスタイル」として提案し、まちづくりを進めています。

充実した都市機能、豊かな自然、そして科学のまち「つくば」ならではの知的な環境といった魅力にあふれる「つくばスタイル」。これらの魅力を実感できるイベントなども開催していますので、サイエンスツアーとあわせて参加してみたいかがでしょうか。

◆「つくばスタイル」関係のイベントなどのご案内  
㊟http://www.tsukuba-style.jp/

◆TX沿線のまちづくりについて  
㊟http://www.tsukubaexpress-ibaraki.jp/

問 県つくば地域振興課  
☎029-301-2798 ㊟2699



つくばから日本列島が見えます  
【国土地理院 地図と測量の科学館】  
展示館、地球ひろばで構成される  
日本で最初の地図と測量に関する展

身近なところにも  
見どころいっぱい

や長さの基準となる「キログラム原器」・「メートル原器」の複製や、恐竜型二足歩行ロボットを展示しています。さらに、ギネスブックにも載った癒やし効果を与えるロボット「パロ」に触れることもできます。  
七月二十六日(土)には、一般公開のイベントがあり、人間のよう動くロボットHRP-2を見られるほか、工作・実験コーナーなどさまざまな催しがあります。



「パロ」の愛らしいくさけな心が和みます

涼しい木陰を散策しながら観察しよう  
【つくば植物園】  
十四ヘクタールの広大な敷地に三千種の草木があり、鳥のさえずりや木々のすがすがしい香りを感じながら散策できます。温室では、生育地に近い環境で育ち実を結ぶ希少な植物が見られます。七月十九日(土)～八月四日(月)には、植物園フェスタも開催されるので、草花と触れ合う良い機会となりそうです。

示施設です。地図や測量の原理、仕組み、種類、歴史などについて分かりやすく解説しています。なかでも、等高級プレートを使った立体地図づくりが子どもたちに人気です。また、地球ひろばにある二十万分之一サイズの日本列島球体模型に上れば、人工衛星から小さくなった日本を見ているような楽しさを感じます。

体験してみると  
科学って楽しい!

科学に触れて科学で遊ぼう  
【つくばエキスポセンター】

世界最大級のドームスクリーンを備えたプラネタリウムで、満天の星空を楽しめます。夏休み中は、特別番組「星の王子さま」が上映されます。館内には、子どもが遊びながら科学の楽しさ・素晴らしさを体感できる展示がたくさんあります。インストラクターが対応する「なんでも科学相談コーナー」は、夏休みの自由研究の相談もできて子どもたちに大人気です。  
七月二十日(日)～九月十五日(月)まで、特別展「ちいさな地球」を開催。さまざまな地球の姿を四十一個の地球儀で表現します。

今回訪れたほかにも楽しい施設が



科学に関する相談のほか楽しい実験もできます

問 県企画課 科学技術振興室  
☎029(301)25209 ㊟25309  
問 つくばサイエンスツアーオフィス  
☎029(8663)6868  
㊟029(8663)75205  
㊟http://www.i-step.org/tour/

たくさんあり、夏休みにはさまざまなイベントを予定しています。ぜひ、ご家族でサイエンスツアーに出かけてみてはいかがでしょうか。